



『山とそば』  
ほしよりこ著 新潮文庫 2016

**あ**けましておめでとうございます。冬休みはいかがでしたか？大晦日、年越しそばみなさん食べましたか？この本にもおいしいおそばが登場します。『きょうの猫村さん』でおなじみのほしよりこさんの旅の絵日記を今月にご紹介します。この本には、ほしよりこさんの3つの旅のお話が入っています。ほしよりこさんのイラストは、ほぼ鉛筆画で色はついていません。なんともいえないタッチとなんともいえない表情に癒され、思わずクスッと笑ってしまいます。また、旅のなかのなんともないちょっとしたできごとやほしよりこさんが思ったことにも思わずクスッとしてしまいます。きっとこれはほしよりこさんの絵とことばの絶妙なカラーポレーションの効果だと思います。ほしよりこさんといっしょに旅をするひとたちもみんな愉快的な人たちばかり。自分の旅や旅行を文章で日記にするのももちろんいいけれど、イラストをつけて絵日記にすると、楽しいかもしれませぬ。一場面だけでなく、行ったところ、食べたもの、着ていた服や、その土地の景色、出逢ったものたちを順を追ってイラストで。旅の記録として残りそうですね。旅の絵日記は旅を振り返りながら描く、第2の旅ですね。ほしよりこさんが旅のなかで食べたもの、感じたもの、見た景色、ほしよりこさんの旅の絵日記をどうぞ。

旅その1 松本へ  
山とそば



いしいしんじさんとの合作絵本である「赤ずきんちゃん」を執筆するために、いしいしんじさんと松本をおとずれたほしよりこさん。すてきな別荘を見つけたり、旅館の温泉で朝風呂を堪能したり、おいしいモーニングをたべたり、穂高岳にスケッチに行ったり。もちろん表題になっているおそばもたくさん食べています。こんなふうに関光もしつつ、そのあいまに、宿泊先の旅館のお部屋のなかで、ふすまをへだてて、いしいさんと執筆をしています。（お仕事をしながら観光できるてすてき！）いしいさんからの原稿をえんぴつを削りながら待っているほしよりこさんはシュールでかわいいです。そして、この旅こそがこの旅の絵日記『山とそば』の執筆のスタートにもなります。

旅その2 岩国～広島へ  
へビに巻かれて



福岡への出張の帰りに、岩国と広島へ寄ってから帰ろうとおもいたったほしよりこさん。どこをめぐるうか考えていたときに、へビに興味津々なほしさんの目にとまったのが、岩国の「シロへビ施設」！（岩国市では天然記念物としてシロへビをととても大切に保護してみたい）どうして、ほしさんがへビに興味をもったかのエピソードにこれまたクスリとしてしまいます。念願のシロへビ施設ではなんとシロへビに触らせてもらえることに…。広島では宮島を訪れ、いっしょに旅をした出版社の方と観光中ミステリーをつくって盛り上がり…。今回の旅も、おいしい食べ物いっぱいとっても楽しい旅になっています。

旅その3 鹿児島～熊本へ  
カルデラのある町へ



最後の旅は、開通間もない九州新幹線『さくら』にのって鹿児島へ。名物の「しろくま」をたべたり、霧島にある立派な温泉旅館の朝ごはんにしたづつみしたり…温泉にたくさんつかって湯あたりもしてみたり、雨の中乗馬体験もしてみたり…そこで出逢った馬をモチーフに猫村先生に続くキャラクター、馬の牛倉先生も登場しますよ！鹿児島のは、阿蘇山のカルデラ（噴火口）を求めて熊本へもむかいます…。雄大な自然たくさん、そして今回もおいしい食べ物たくさんの鹿児島、熊本旅です！